

地歴公民科にはたくさんの科目がありますが、そのなかでも世界中のさまざまな地域の自然現象と人びとの暮らしについて学ぶ科目としては「**地理A**」「**地理B**」があり、丸子修学館高校独自の科目として「**世界地誌研究**」があります。

「**地理A**」は50分授業が週に2回あり、世界の地理に関する基本的なことを学び、「**地理B**」は週に4回あり、世界の地形や気候、産業や貿易、都市や民族などをより広く学びます。そして「**世界地誌研究**」は「**地理B**」を学んだひとが選択する科目で、地球上に住む人びとの生活や文化について、それぞれの地域ごとの特色に着目し、より深く学びます。

ただ単に国名や地名を暗記することではなく、世界中の人びとの暮らしに触れるなかで、外国の文化を尊重し、世界全体でおこっている問題や課題の解決策を探究する態度を身につけることを目標にしています。

## 授業を通じて探究する問い

- **地図**はどのようにして作られているのだろうか？
- **火山噴火**や**地震・津波**はなぜ起こるのだろうか？
- **日本の農業**と**アメリカの農業**、**ヨーロッパの農業**の違いは何だろうか？
- 私たちは**地球温暖化**などの環境問題に対してどのように取り組むべきだろうか？
- 世界中で起こっている**民族間の対立**にはどのような背景があるのだろうか？
- 世界の**衣食住文化**には、地域ごとにどのような特徴の違いがあるのだろうか？ など

